

ファーストシックス



6×6cm

説明書

ファースト シツクスは

速寫用 スプリング式・一寸ボタンを押せば鏡玉部が撮影位置に出て直ぐ寫せる精巧な速寫用スプリング式カメラで初心者も熟練者も眼で見た瞬間其のままの寫眞が寫せます

型體 その洗練された製作技巧は外觀美と共に堅牢な實質をへて居り近代人の愛好にピッタリとして居ります

サイズと使用フィルム・プロニー判のフィルムを使つて6×6cm判の大きさの寫眞が12枚撮影出来ますので縦位置、横位置の煩はしさがなく便利であり又經濟的であります

レンズ・陸海軍の指定工場である東京光學で作られ既に絶讃を頂いて居るトーコーアナスタグマツト及びファースト社に於て多年研究の結果完成されたファーストアナスタグマツトが装備され其尖銳にして周邊まで確かりした映像を結び原板の $\frac{1}{3}$ 位より四切判はもとより全紙判迄の引伸も可能であります

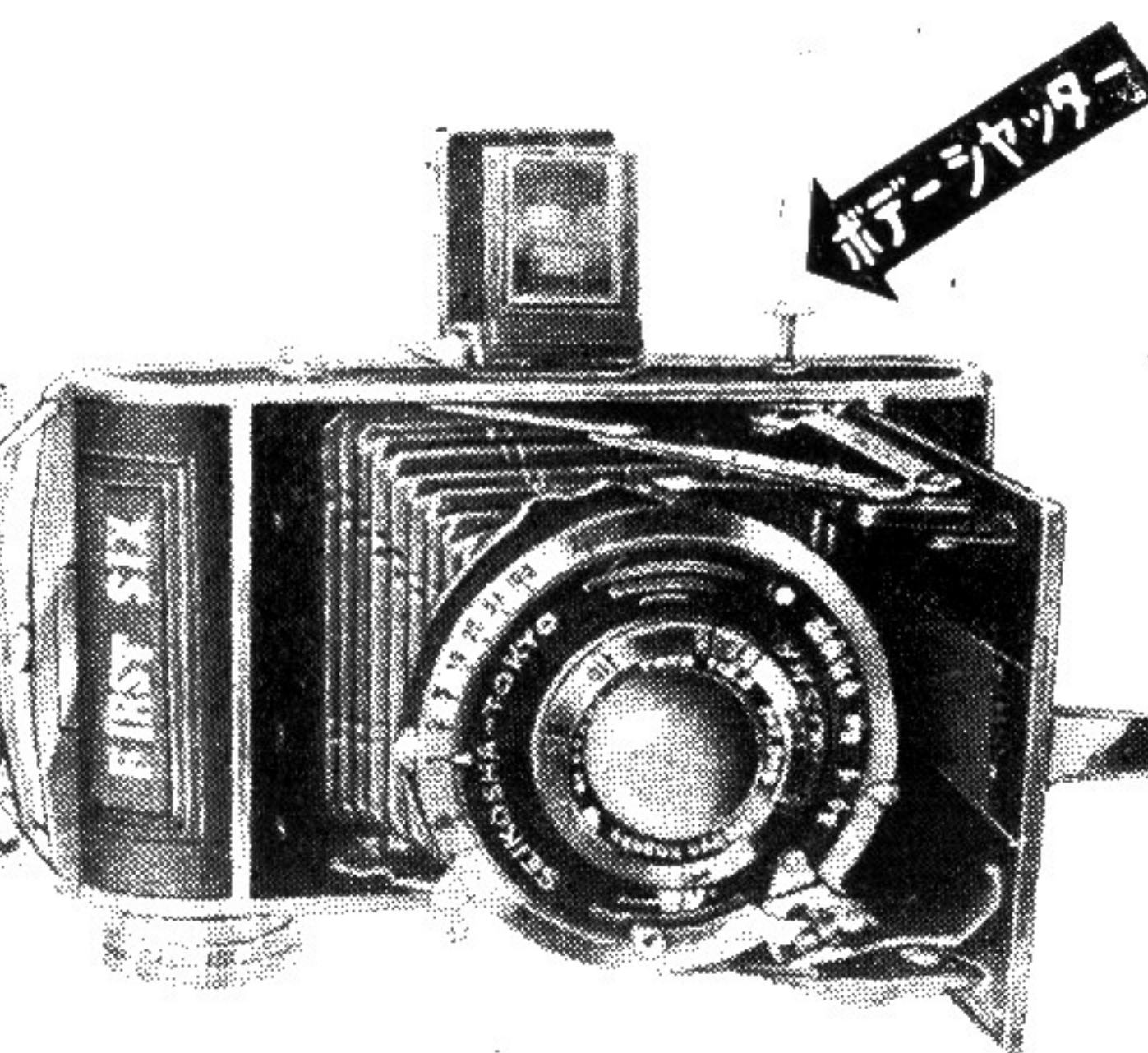
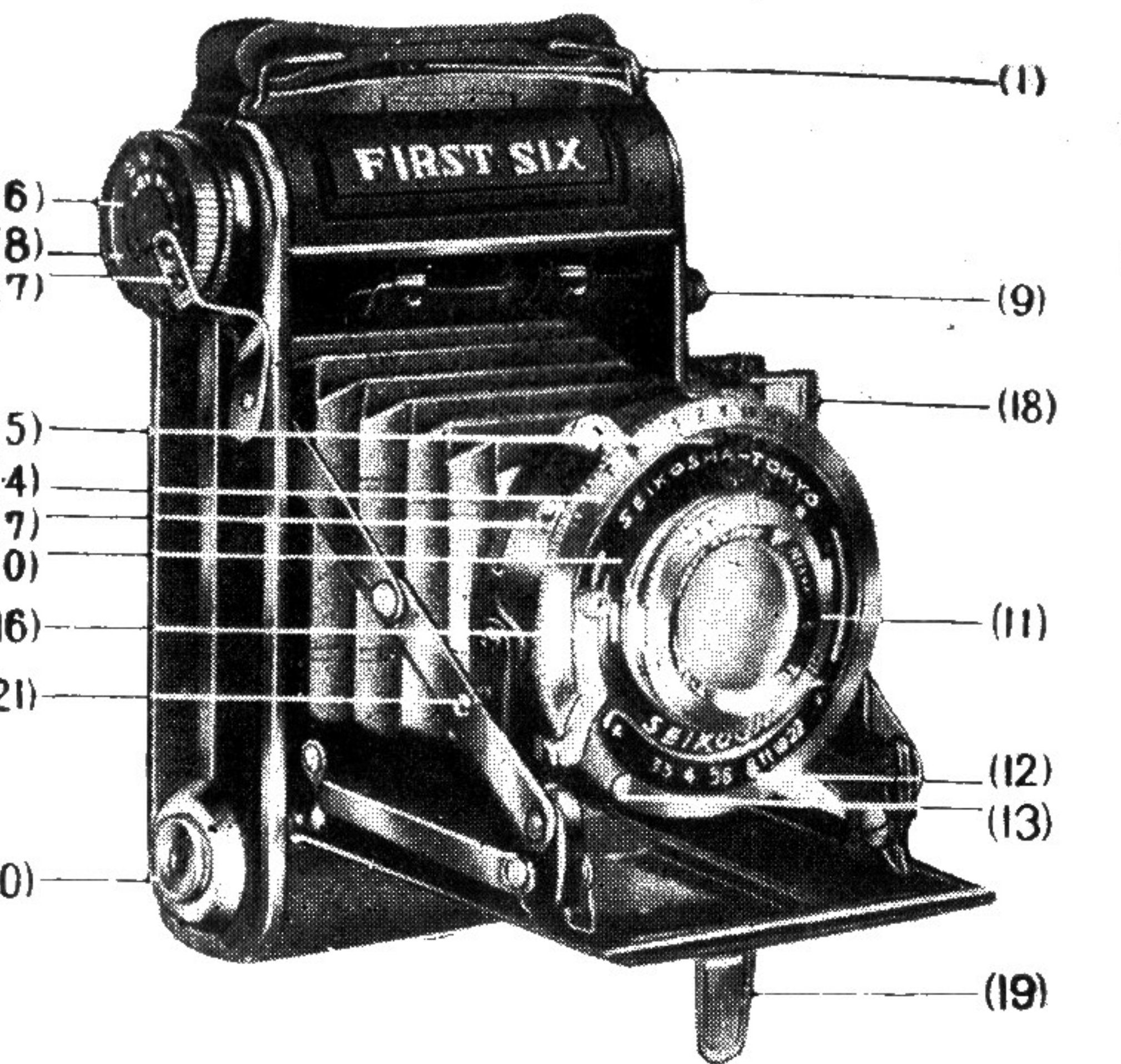
捲取装置が特許 フィルム捲取器はファースト社の誇りとしてカメラマンに絶讃を得て居る特許装置でフィルム視窓を見る必要なく捲取器の計數盤に依つて寫せます、ですからバンクロフィルム装填の場合や、夜間撮影の場合極めて便利であると共に大層操作が早く行はれます

ファインダー 正確で極めて見易い透視式のものゝが装備してあります

シャッター 別項の如き精巧なるものを装備してあります

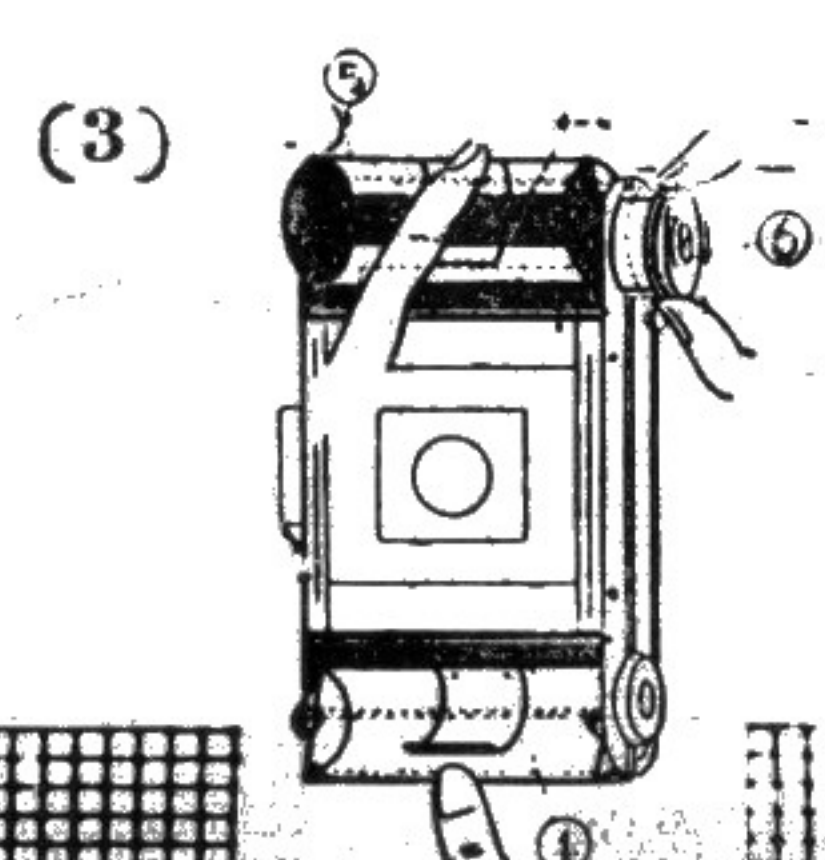
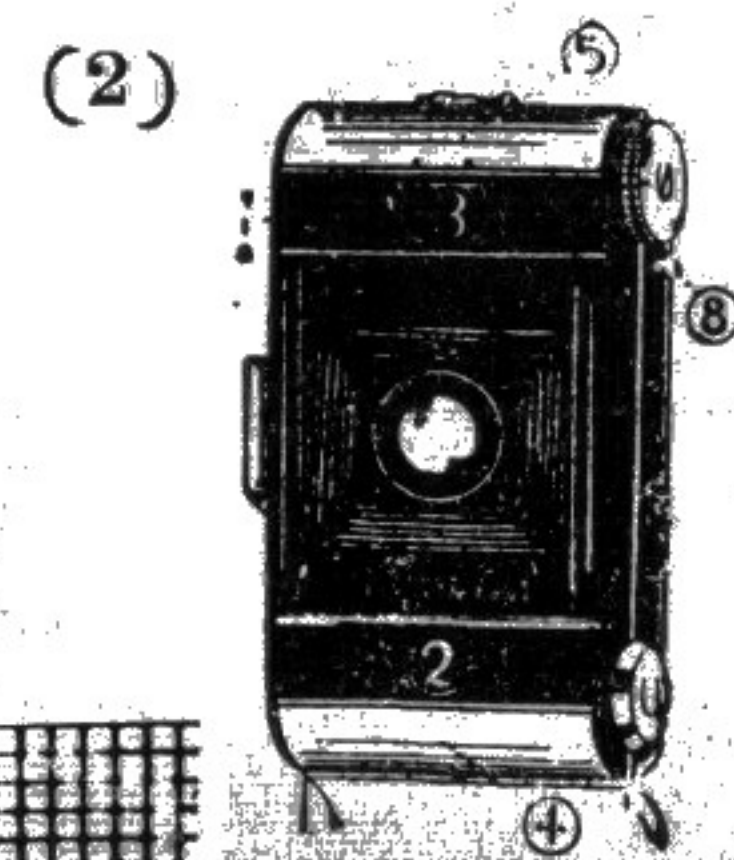
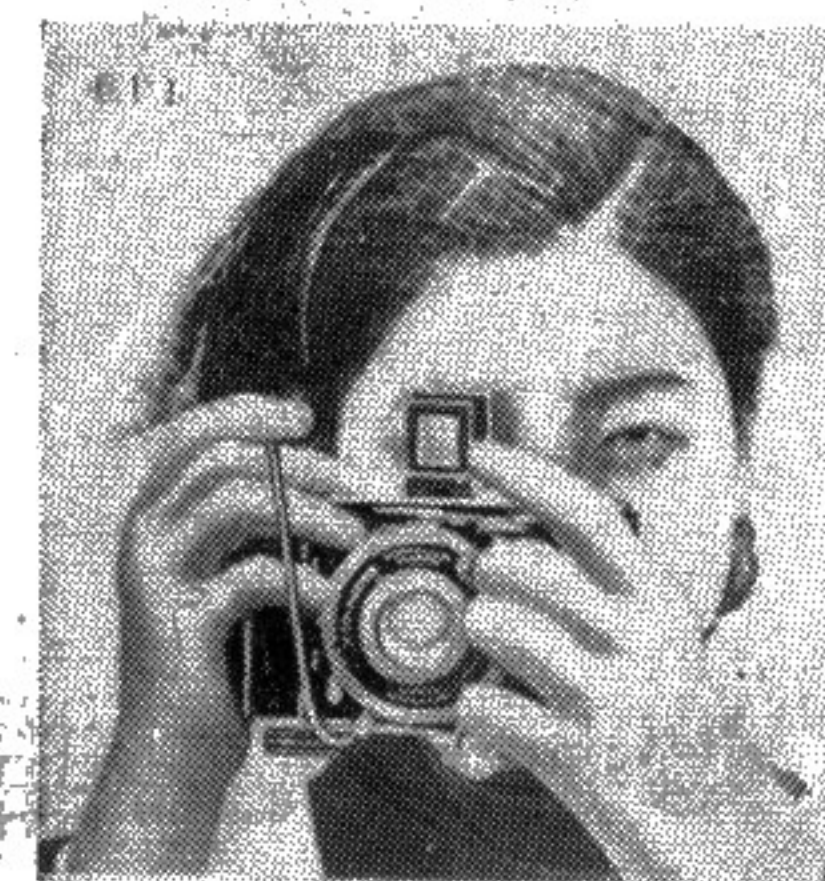
新装ボデーリリース

新装ボデーリリースはシャッターリリースをボデーに装備しカメラのブレを防ぎ手持で2秒の露出も可能であります、然も取扱簡易で操作も迅速に行はる便利なものです



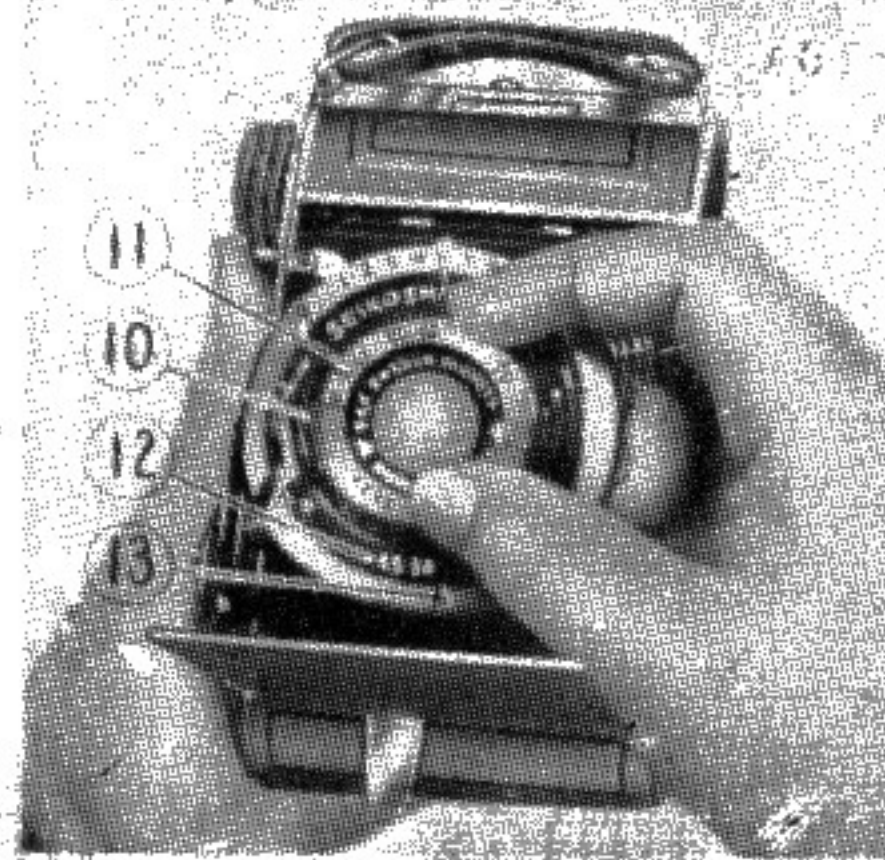
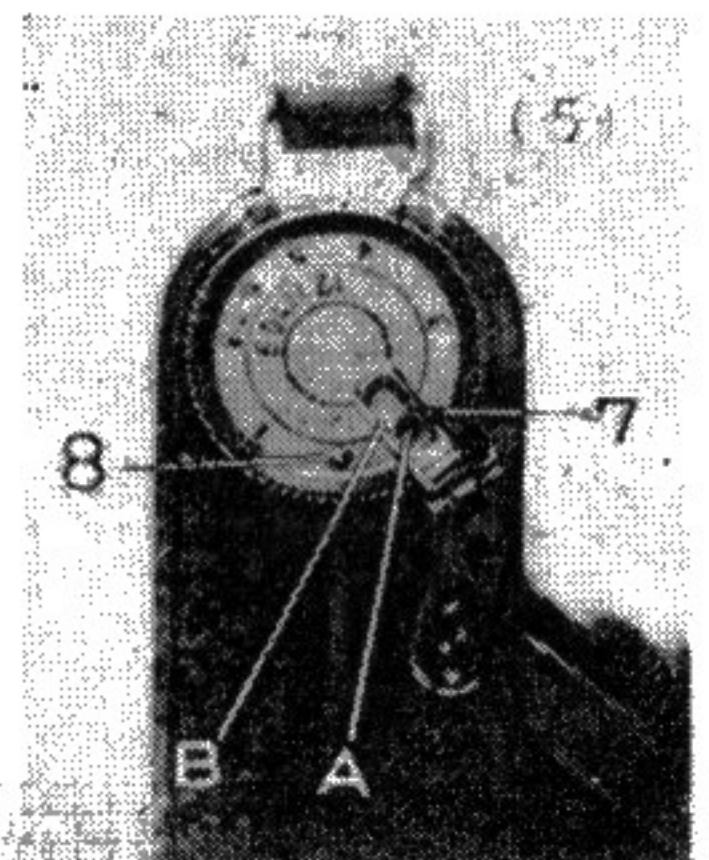
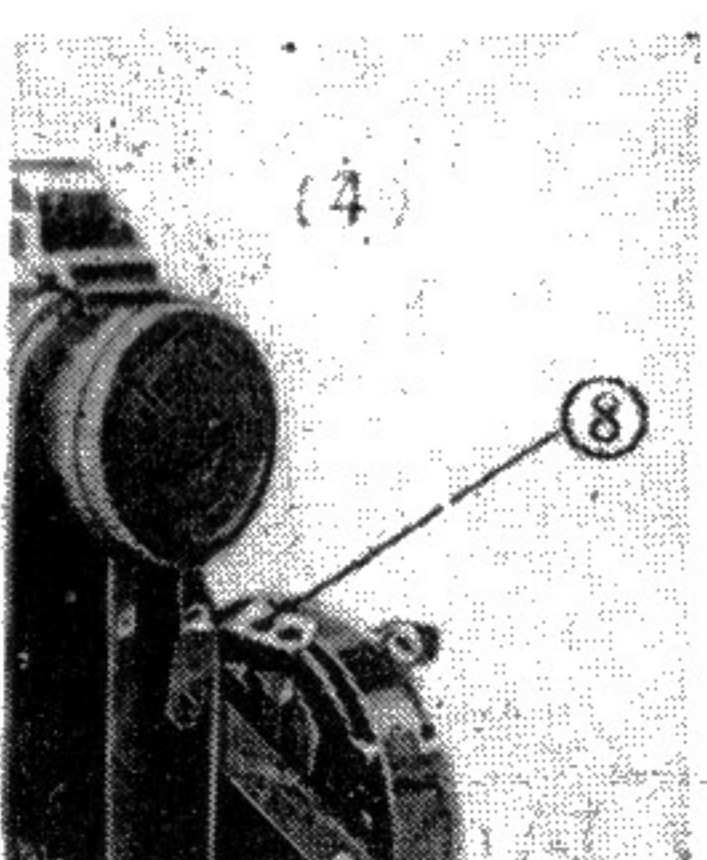
- (1) のボタンを矢の方向に押し後部を後に引けば後蓋が開きます
- (2) 2 圖(2)はフィルムを装填する所です
- (3) 2 圖(3)は捲取の空リールを装填します
- (4) 2 圖(4)はフィルムを装填するフネで左圖に示す如くして起します
- (5) やはり圖に示す如く指で起すのですが
- (6) の捲取器と連動装置になつて居るので
- (7) を 3圖(圓内)の如く起し捲取器は一寸引乍ら廻せば離れますから舶を起し、フィルムの端を空軸の割目に差込んでフネを元通にし捲取器を二三回廻して後蓋を閉め後、窓を見乍ら十五、六回廻すと指

- 差す手が現れます。これはもう直ぐフィルムが出ると云ふ印で此手が出ると緩り二三回廻せば(1)の数字が出ます、
- (1) が出たなら窓を閉め番號見、金物を(7)の如く元通りにして
- (8) のイボに爪を掛け中の數字盤を廻して(7) A 穴に1を合せ此れで1番は寫し次は一廻轉して2をA穴に合せ順次8番までA穴に合せて寫し9番はB穴に合せ順次12までB穴に合せて寫します
- (9) はカメラを開くボタンで一寸押せば前蓋が開き鏡玉部が飛出し同時に(18)のファインダーが立ちます

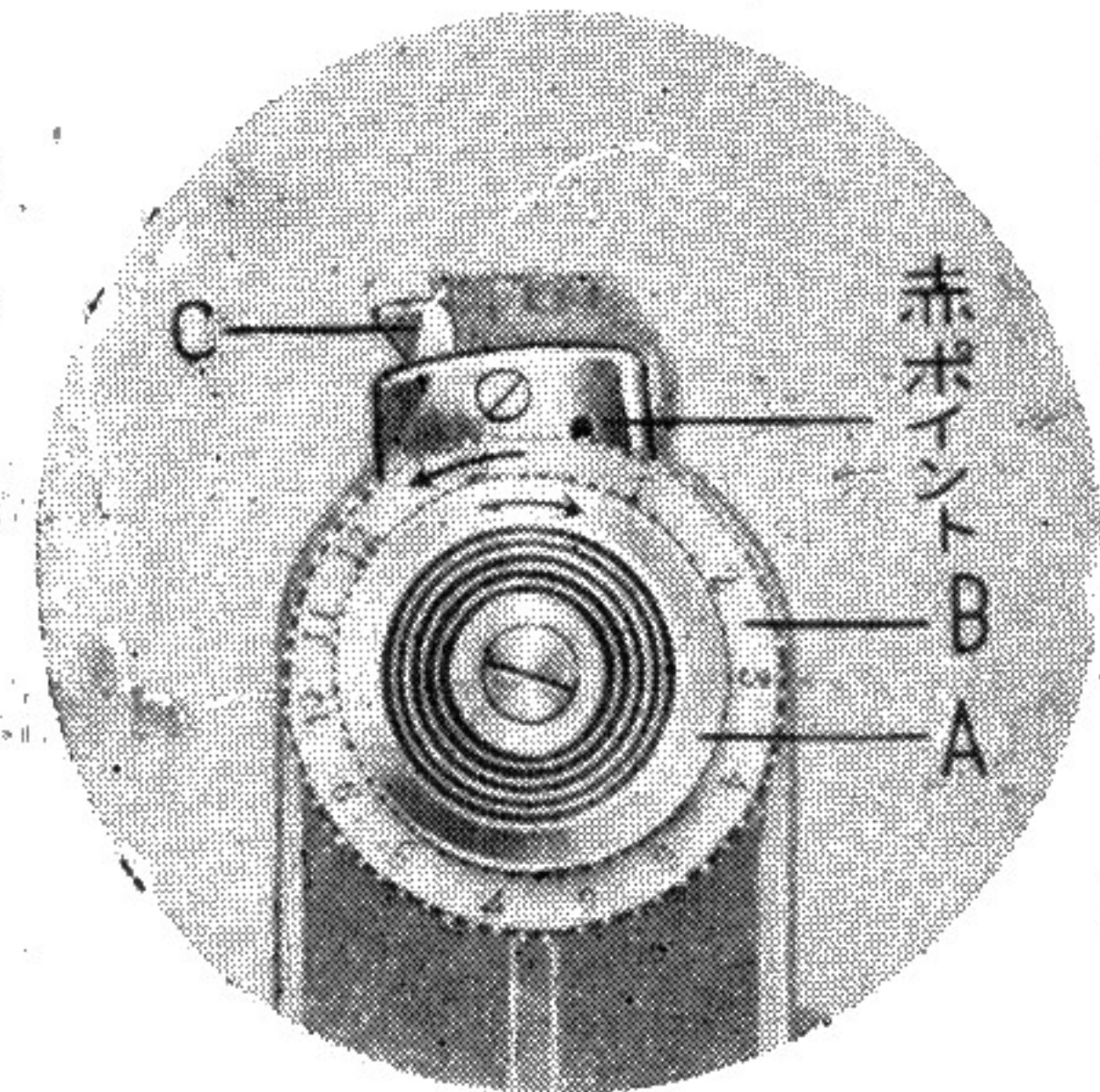


- (10) はレンズの焦定示器です
- (11) は捻に依つて伸縮し焦點を合はすので記入の數字は被寫體との焦點距離を示したもので此數字を(10)定示器に合せます
- (12) は絞りと云つてレンズの明るさを調節するもので數字は其明るさであります
- (13) はそのレンズの明るさを調節するレバーであります
- (14) はシャッターの度數標示リング、數字は開閉度を示したもので1は1秒を5は、1/5秒 5は1/25秒以下何分の1秒を示したもので此數字を
- (15) のシャッター指示標に合せて
- (16) のシャッター開閉レバーを外側に引けばシャッターは開閉して寫ります(シャ

- ツターの使用法は裏面にあり)
- (17) は同じくシャッター開閉に使ふので附屬のリリース(助動器)を取付てシャッターを押すのです
- (18) はファインダー(位置視)でこれに依つて被寫體の位置を定めて圖の如くして寫します
- (19) は夜間撮影又は室内撮影の如く早いシャッターの切れない場合置いて寫す時の足です
- (20) は三脚に取付けて寫す場合、三脚取付穴であります
- (21) 疊込む時はタスキを一寸押せば自動的に鏡玉部は收められ蓋が出来ます



ファースト
シックス
S III 型

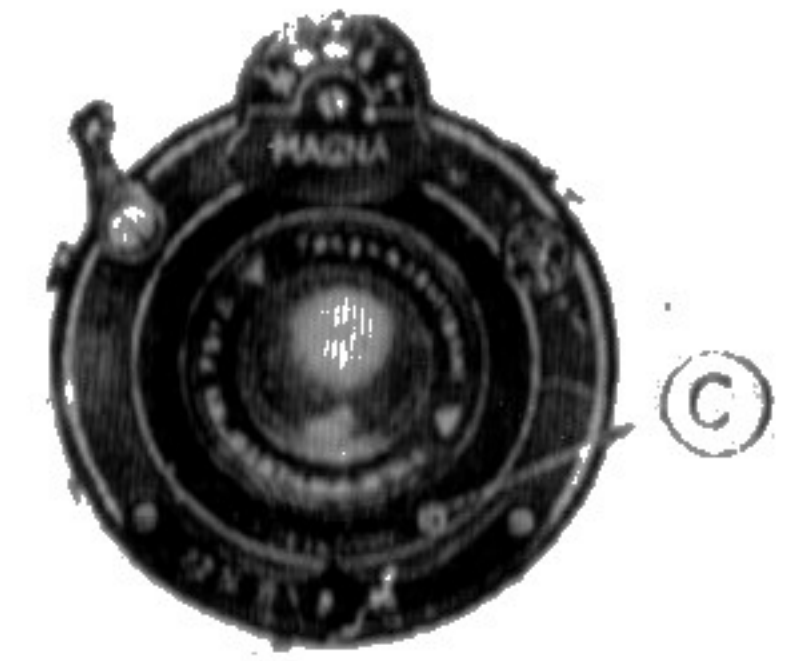


使用簡易
正確安全

フィルムは普通にお入れ下さい、後部フィルム視窓を見乍ら A 捲取器を矢の方向に廻轉して行きますと、手が出て來ますから、注意をして今少し廻すと●●●が出て參ります、其●●●の最初の●が窓の中心に來た時窓を閉め B 計數盤を矢の方向に強く止まる處まで廻し次は A 捲取器を矢の方向に廻せば B 計數盤 1 が赤ポイントにピッタリ止ります、これで 1 番を寫します 1 番を寫し終へたら、C レバーを一寸下に押し A を廻せば B 計數盤の 2 が赤ポイントに止り此れを順次操返せば良いので計數盤を見ず共ピッタリ 12 枚寫せます 1 枚寫し終れば空廻りして安全紙が全部捲取られましたら A を少し廻し氣味で引けば A は捲蕊から離れてフィルムを取出す事が出來ます。

撮影途中でフィルムを取出す場合……何等かの都合で撮影中ばにフィルムを取出す場合は B 計數盤の番號を見定めて置いて C のレバーを押し A 捲取器を少し廻し氣味にして引けば捲取器はフィルム捲蕊と離れフィルムを取出す事が出來ます。

ノンストップ廻轉……例へば 10 枚寫して残りを全部捲取つて終ひ度いと云ふ様な時は C レバーを押したまゝお廻し下さい。



マグナー及セイコーシャッターは

時計で世界的信用ある精工舎製であります

マグナーシャッター 性能は 1/25 1/50 1/100 秒 及び B.T であります。又簡易セルフタイマー装置付で、使用法はセルフタイマー用穴 (C) に、豫め黒糸をつけたピンを差し入れてシャッターのレバーを押し、被寫位置に歸つてその紐を引けばよいのであります。

S セイコーシャッター 精工舎に於て長年月の間苦心と研究の結果、完成された我が國唯一の精密なる完全品で、その性能は獨逸のオートコンバーシャッターと同一であり、B.T 1 秒より 2.5.10.25.50.100. 1/250 秒 及び自動撮影器付のものであります。セルフタイマーの使用は、先づ A を矢印の方向に動かしてシャッターをかけ、次に B の釦を後へ押すと、A のレバーは今一度 E の所まで動き掛金が掛かるやうになります。其處でセルフタイマーが利きますから 13 を矢印に引き被寫位置へ歸り撮影を完了して下さい。

ファースト B シャッター ファースト社に於て完成された正確堅牢な緩速度付シャッターで 5. 10, 25. 50, 100, 200, T, B

A シャッター シャッターは緩速 1 秒から 5, 10, 10, 25, 50, 100, 200, T, B, の正確な性能を有して居ます

露 出 表

此露出表は簡便を主としたもので従つて實用上差支へない近似點を表はしたものであります。フィルムは大體國産クローム級のものを標準としてあります。時間は午前十時—午後二時頃までの快晴シャッター目盛があなたの機械と一致しない場合は最も近い數字の目盛でお寫し下さい。

被寫物	5. 6. 7. 月				4. 8 月				3. 9 月				2. 10 月				11. 12. 1 月			
	F4.5	F6.3	F8	F11	F4.5	F6.3	F8	F11	F4.5	F6.3	F8	F11	F4.5	F6.3	F8	F11	F4.5	F6.3	F8	F11
空 雲 廣い海景			$\frac{1}{300}$	$\frac{1}{150}$			$\frac{1}{250}$	$\frac{1}{125}$			$\frac{1}{200}$	$\frac{1}{100}$		$\frac{1}{300}$	$\frac{1}{180}$	$\frac{1}{90}$		$\frac{1}{250}$	$\frac{1}{150}$	$\frac{1}{75}$
海岸・雲景		$\frac{1}{250}$	$\frac{1}{150}$	$\frac{1}{75}$		$\frac{1}{200}$	$\frac{1}{125}$	$\frac{1}{64}$		$\frac{1}{140}$	$\frac{1}{100}$	$\frac{1}{50}$	$\frac{1}{300}$	$\frac{1}{150}$	$\frac{1}{90}$	$\frac{1}{45}$	$\frac{1}{250}$	$\frac{1}{125}$	$\frac{1}{75}$	$\frac{1}{40}$
廣場でのス ポーツ 廣汎な風景	$\frac{1}{250}$	$\frac{1}{125}$	$\frac{1}{75}$	$\frac{1}{40}$	$\frac{1}{200}$	$\frac{1}{100}$	$\frac{1}{64}$	$\frac{1}{32}$	$\frac{1}{150}$	$\frac{1}{75}$	$\frac{1}{45}$	$\frac{1}{20}$	$\frac{1}{150}$	$\frac{1}{75}$	$\frac{1}{45}$	$\frac{1}{20}$	$\frac{1}{100}$	$\frac{1}{50}$	$\frac{1}{32}$	$\frac{1}{16}$
普通風景・建 物・明るい街 日光直射人物	$\frac{1}{125}$	$\frac{1}{60}$	$\frac{1}{40}$	$\frac{1}{20}$	$\frac{1}{90}$	$\frac{1}{45}$	$\frac{1}{25}$	$\frac{1}{12}$	$\frac{1}{75}$	$\frac{1}{40}$	$\frac{1}{20}$	$\frac{1}{10}$	$\frac{1}{75}$	$\frac{1}{40}$	$\frac{1}{20}$	$\frac{1}{10}$	$\frac{1}{50}$	$\frac{1}{25}$	$\frac{1}{16}$	$\frac{1}{8}$
戸外集合 戸外人物 暗い街路	$\frac{1}{60}$	$\frac{1}{30}$	$\frac{1}{20}$	$\frac{1}{10}$	$\frac{1}{40}$	$\frac{1}{18}$	$\frac{1}{10}$	$\frac{1}{6}$	$\frac{1}{32}$	$\frac{1}{16}$	$\frac{1}{9}$	$\frac{1}{5}$	$\frac{1}{25}$	$\frac{1}{12}$	$\frac{1}{8}$	$\frac{1}{4}$	$\frac{1}{25}$	$\frac{1}{12}$	$\frac{1}{8}$	$\frac{1}{4}$
軒下集合 屋外静物	$\frac{1}{25}$	$\frac{1}{10}$	$\frac{1}{8}$	$\frac{1}{4}$	$\frac{1}{20}$	$\frac{1}{10}$	$\frac{1}{7}$	$\frac{3}{10}$	$\frac{1}{16}$	$\frac{1}{8}$	$\frac{1}{5}$	$\frac{2}{5}$	$\frac{1}{12}$	$\frac{1}{7}$	$\frac{1}{4}$	$\frac{1}{2}$	$\frac{1}{10}$	$\frac{1}{6}$	$\frac{1}{10}$	$\frac{3}{5}$
日陰人物大寫 薄暗い風景	$\frac{1}{10}$	$\frac{1}{6}$	$\frac{3}{10}$	$\frac{3}{5}$	$\frac{3}{8}$	$\frac{1}{4}$	$\frac{2}{5}$	$\frac{4}{5}$	$\frac{1}{6}$	$\frac{1}{3}$	$\frac{3}{5}$	$1\frac{1}{5}$	$\frac{1}{5}$	$\frac{2}{5}$	$\frac{2}{3}$	$1\frac{1}{2}$	$\frac{1}{4}$	$\frac{1}{2}$	$\frac{4}{5}$	$1\frac{3}{4}$
明るい室内又 は窓際に於け る人物	$\frac{1}{5}$	$\frac{2}{5}$	$\frac{4}{5}$	$1\frac{1}{2}$	$\frac{1}{4}$	$\frac{1}{2}$	$\frac{4}{5}$	$1\frac{3}{4}$	$\frac{1}{3}$	$\frac{2}{3}$	$1\frac{1}{5}$	$2\frac{1}{2}$	$\frac{2}{5}$	$\frac{4}{5}$	$1\frac{1}{2}$	3	$\frac{1}{2}$	1	$1\frac{3}{4}$	$3\frac{1}{2}$

晴曇による倍數

晴曇の 状 能	快晴	晴天	薄曇	曇天	暗曇	極曇
倍 數	0	1	2	3	4	5

時刻による倍數

月	時刻	9時・ 3時	8時・ 4時	7時・ 5時	6時・ 6時
5.6.7.8		1.2	1.5	3	6
3.4.9.10		1.3	2	6	
1.2.11.12		1.5	4		